

# ほほえみ

第40号 2017年8月発行



独立行政法人 国立病院機構  
七尾病院

〒926-8531 石川県七尾市松百町八部3番地の1  
TEL (0767) 53-1890 (代)  
FAX (0767) 53-5771  
ホームページ <http://www.nanao-hosp.jp/>

「和倉夏花火」橋本義則（七尾美術作家協会会員）

## 私達の信条

私達は、患者さんにいつも愛と思いやりの心で接します。  
私達は、国の担うべき医療を提供し、地域に親しまれる病院を目指します。  
私達は、質の高い医療を提供し続けていくために日々研鑽いたします。  
私達は、医療の進歩に貢献するために臨床研究を推進します。  
私達は、互いに協力し、働きがいのある明るい職場作りに努めます。

## 目次

ブチナースさん、七尾病院に来てくれてありがとう！……	2
ふれあいイベントを開催しました……	3
結核臨床研修会報告……	4
第9回西湊地区健康教室を開催して/工事の状況……	5

# プチナースさん、 七尾病院に来てくれてありがとう!

看護部長 酒井 陽子



石川県看護協会によるプチナースふれ合い訪問事業として、5月12日に小丸山認定こども園の年長児8名が、七尾病院に来てくれました。この事業には、園児が地域の病院に出向き、患者さんとのふれ合いや簡単な看護ケアを通して、命の大切さや優しい心を育みたいという願いがあります。私はその願いにプラスして七尾病院の患者さんに、地域の子供達とふれ合う機会があれば、きっと喜んでいただけたらと思います、その日を楽しみにして待ちました。

子供達は小さな白衣と聴診器を身につけて、写真を撮ってから、楽しく聴診体験をしました。

それから七尾病院の入院患者さんと出会うご挨拶したあと、風船バレーやパラシュートでリハビリをしました。子供達と患者さんは、徐々にお互いの緊張がほぐれ、笑顔と挨拶がとっても上手になっていきました。子供達からも、とても素敵な踊りのプレゼントや患者さんや看護師へのメッセージカードのサプライズもあって、大感激でした。

七尾病院の患者さんからは、「可愛くて本当に楽しかった。」「子供達からエネルギーをもらったよ。」などのご意見がいただきました。中には、お話しができてにくい患者さんや手足が動きにくい患者さんもいらっしゃいましたが、子供達の可愛さに魅せられて自然に言葉が出て、子供に手が差し伸べられる姿も見ることができました。

小丸山認定こども園の子供達に、患者さんに優しく接する気持ちや病院で働く職員のイメージが少しでも心に残って、将来の医療や看護を担いたいと思ってくれると最高に嬉しいなあと思いながら、私も純粋に子供達の姿に癒された1日でした。このような地域とのふれ合いの機会をくださった石川県看護協会、小丸山認定こども園の先生方はじめ、企画・運営に協力いただいた療育指導室やリハビリスタッフに心から感謝いたします。



## ふれあいイベントを開催しました



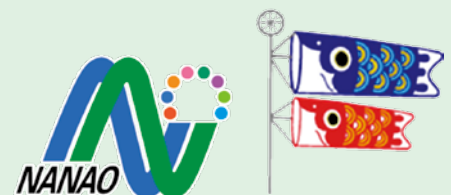
### 副看護師長 山本美保

5月10日に毎年恒例の七尾病院ふれあいイベントをベイモールどんたく店さん前で開催いたしました。あいにくの曇り空でしたが、雨に降られることもなく、今年は68名の参加があり、10時前から並んで待っていらっしゃるお客様もいました。ふれあいイベン

トでは健康チェックとして血圧測定、血糖測定、酸素飽和度、身長・体脂肪測定、血管年齢測定、肺機能測定を行いました。その結果を基に当院の藤村院長が健康に関するアドバイスを行う健康相談や浅井管理栄養士によるメタボリックシンドロームや糖尿病に対する栄養相談を行いました。

お客様の中には、「毎年、楽しみにしている」「病院に行っていないので、これ（ふれあいイベント）で健康診断をしている」「去年に比べて値が良かった」などの声も聞かれ、このイベントが地域の方々に浸透していることが切々と感じられました。私たちスタッフも地域住民の方々とじかに触れ合え、話をする機会を得て、皆様の健康に関する意識の高さの在り方を知ることができました。また、以前七尾病院に勤務しておられた職員の方とも17年ぶりに再会し、77歳になっても変わらぬ元気な姿に驚かされました。

今後も地域に親しまれる病院を目指し、来年のふれあいイベントでもたくさんの方々と触れ合えることを楽しみにしています。



# 結核臨床研修会報告

医療社会事業専門員 上田 竜也

当院では平成13年度から石川県の各地で、結核医療における地域の医療機関相互の連携強化を図り、結核医療の向上に努めることを目的とした結核臨床研修会を開催しています。当院では平成27年度から、石川県における結核診療の中核病院に指定され、本研修会により力を入れています。

今年度第1回は平成29年6月4日に公立松任石川中央病院の講義室をお借りして開催しました。

石川中央保健所長 伊川あけみ先生をお招きして、管内での結核患者の発生状況についてご講演いただきました。平成25年度から管内の結核患者数は減少しているが石川県全体としては横ばいが続いていること、約7割は高齢者であることなどが述べられました。

当院職員からは堂下隆内科医師から「結核診断のポイントについて」と題して結核菌関連検査から実際の症例に基づく診断のコツの説明がありました。藤村政樹院長から「結核症例の実際について」と題して当院で経験した5つの結核症例や結核に似た他の疾患について紹介しました。一花知子結核看護院内認定看護師から「結核発症時の施設内対応と当院における看護について」では、感染防止対策、抗結核薬について、DOTSカンファレンスや退院後の対応、精神的援助にいたる流れの具体的な説明がありました。中川かつ枝感染管理認定看護師から「施設内での結核患者発症時の接触者調査について」では、結核患者の感染性の有無とその強さを判断し、接触者健診の対象者を選択していくことをわかりやすく説明しました。

研修後のアンケートは例年好評で、「結核についての知識を整理できた」、「基本的な内容を今一度復習できた」、「結核に関する現状、診断や治療、看護についてまとめとて学べる有意義な研修だった」などの感想をいただきました。



12月10日に能登中部地区を対象として、当院の新しい会議室で今年度第2回を開催予定です。今後も中核病院として様々な情報を発信していきたいと思っております。

## 第9回西湊地区健康教室を開催して

医療社会事業専門員 近藤 洋平

平成29年7月9日(土)、西湊公民館で健康教室を開催しました。

初めは、健康チェックを行い酸素飽和度、血圧、血糖、体重(体脂肪)、血管年齢、医師や薬剤師による測定値コメント・アドバイスを行いました。「あんたどうやったんや。」「ん～前よりいい数値かな。」など参加者同士で声を掛け合う姿や、笑顔多くみられ和気あいあいとした雰囲気健康チェックが行われました。

次に講演が行われ、第一演題は陳文筆診療部長より『生活習慣病について知っておこう』と題して行われました。生活習慣病とは、その名の通り生活習慣が原因で発症する病気のこと、悪しき生活習慣がもたらす現代病のことです。生活習慣病の特徴として主に3点あげると、①自覚症状がないことが多く、早期発見が難しい。②症状が出た時には、既に病気が進行している。③発症後は薬物療法だけでなく、生活習慣の見直しが必要となる。という特徴があり、別名サイレントキラー(静かな殺人者)と呼ばれる病気でもあります。また、メタボリックシンドロームに関しては、過食や運動不足が原因で内臓脂肪が溜まり、脂質異常症、高血圧症、糖尿病などの生活習慣病を引き起こすことが分かっています。

まとめとして、『一無・二少・三多』で生活習慣病予防ができるというお話がありました。一無(いちむ)は、無煙・禁煙の勧め。二少(にしょう)は少食・少酒の勧め。三多(さんた)は多動・多休・多接の勧め。です。以上3つのことを実践していくと生活習慣病予防に効果があるようです。

第二演題は、村上恵一調剤主任より「糖尿病薬について」と題して行われました。

私たちの体の血液中には、体が活動するためのエネルギー源である糖分(血糖)が含まれていますが、その糖分をエネルギーとしてうまく使えなくなる病気を糖尿病といいます。糖尿病の怖い点は合併症を引き起こしやすい点にあると言われてます。

糖尿病治療は食欲を抑えたり患者さんにとっては簡単そうではなかなか難しいことであると思われませんが、医師は患者さんの検査データはもちろん、話の内容からも今後の治療方法(薬の量等)などを決めていくこと。受診の際など、患者さんに正直に飲食しているものや生活状況について話してもらうことが大切で、それが正しい治療につながるということが重要だというお話がありました。

今年も、多くの方に参加していただきました。当院は今後も、健康教室や出前講座などでみなさまの健康増進に寄与したいと考えております。



陳文筆診療部長  
健康チェックの様子

村上恵一調剤主任 講演風景



## 外来診療棟等更新築整備工事の状況

業務班長 梅村 和生



外来診療棟等更新築整備工事が昨年11月より開始し、第1期工事として管理棟を現在建築中で、鉄骨5階建ての状況が確認できるようになりました。今年10月頃完成の予定です。完成後には引越が控えているため準備を進めていきます。工事は、第2期、第3期と平成31年5月頃まで続きますが、安全第一で進めてまいりたいと思います。工事にともしない騒音、振動、大型車の通行等で入院患者様、外来患者様、ご家族の方等、七尾病院を利用される皆さま及び近隣の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

振動、大型車の通行等で入院患者様、外来患者様、ご家族の方等、七尾病院を利用される皆さま及び近隣の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 看護師募集!

入院から在宅までの  
看護を一緒に行いましょう!

\*しばらく医療の現場から  
離れていた方への職場復  
帰を支援するための研修  
を行っています。ご利用  
下さい!

問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構七尾病院 看護部  
(0767) 53-1890 (内線1104)



## 外来診療担当医表

外来受付時間 8:30~16:00

診療時間 8:30~17:00

	月	火	水	木	金
内科	横地	橋井	陳	藤村 森永	堂下
外科				土島	
呼吸器科	藤村 (PM)	藤村 (PM)	西木/佐久間 (PM) 隔週	藤村 (AM)	藤村 (AM:初診のみ) 堂下
ペインクリニック			松島 (AM)		
神経内科	横地	横地	横地	森永	森永
小児科	泉 (AM) 押切 (PM)	泉 (AM) 押切 (PM)	押切 (AM) 泉 (PM)	泉 (PM)	押切/松島 (AM) 泉 (PM)
消化器科	陳	陳	陳	陳	陳
皮膚科	山口 (AM)	藤村 啓 10:30~15:00	藤村 啓 (AM)	山本 (AM)	多賀 (AM)
循環器科					澤口 (AM)

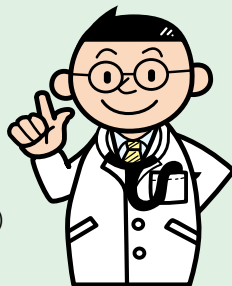
※小児期の予防接種はじめ各種予防接種を行なっております。

## 病院概要

■医療法病床 240床  
(一般病床/190床、結核病床50床)

### ■標榜診療科

内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、  
ペインクリニック内科、外科、小児科、皮膚科、  
リハビリテーション科



## 案内図



JR七尾線「七尾駅」下車  
→北鉄バス【和倉温泉行】にて  
(3.7km./約15分)七尾病院前下車  
→徒歩5分(500m.)

※平日の午前中は坂下まで  
病院バスの送迎あり



## 編集後記

今年は例年よりも暑い日が多いと感じ  
ています。

暑さのおかげか、歳を重ねたおかげか、  
先日宴席で初めてビールが美味しいと感じ  
ました。

医療社会事業専門員 上田 竜也